



平成19年3月期

第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月9日

上場会社名 フマキラー株式会社

(コード番号:4998 東証第2部)

(URL <http://www.fumakilla.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 大下 一明

問合せ先責任者 取締役管理本部長 佐々木 高範

TEL (0829) 55-2112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期の財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	14,174	3.7	686	18.1	467	18.9	367	634.0
18年3月期第3四半期	13,667	11.8	838	84.7	576	121.9	50	70.0
(参考)18年3月期	18,654		1,278		881		591	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期		12.55		-
18年3月期第3四半期		1.71		-
(参考)18年3月期		19.60		-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の国内景気は、原油価格の高止まりの影響による先行きの不透明感はあるものの、企業業績の改善による設備投資の増加や雇用情勢の改善など、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような事業環境の中で、当社ならびにグループ各社は、付加価値の高い新製品の開発や、殺虫剤を中心とした主力製品の拡販を図るとともに、生産性の向上と一層のコストダウン、経費の効率化などに取り組み、企業体質の強化に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期の連結売上高は14,174百万円(前年同期比3.7%、507百万円の増加)となりました。利益につきましては、新製品や既存品の売上拡大を目指して積極的な広告宣伝や販売促進活動を行った結果、販売費及び一般管理費が増加し、連結営業利益は686百万円(前年同期比18.1%、151百万円の減少)、連結経常利益は467百万円(前期比18.9%、109百万円の減少)、連結当期純利益は367百万円(前年同期比634%、317百万円の増加)となりました。

次に、部門別売上の概況は以下の通りです。

殺虫剤部門につきましては、期初からの天候不順の影響で市場が低迷した中で、当社は業界平均以上の伸び率を達成し、電池式蚊とり・虫よけの「どこでもベープ」やアリ・ハチなどの不快害虫用殺虫剤などを中心に国内売上が好調に推移いたしました。また、海外におきましても、子会社のインドネシアの売上が好調に推移したため、殺虫剤合計の連結売上高は10,109百万円(前年同期比11.9%、1,078百万円の増加)となりました。

家庭用品部門では、除菌剤の売上が好調に推移しましたが、前期に販売した花粉関連商品の返品増により、家庭用品全体の連結売上高は789百万円(前年同期比41.6%、562百万円の減少)となりました。

園芸用品部門では、殺虫殺菌関連商品や除草剤などの売上が伸長し、園芸用品全体の連結売上高は1,055百万円(前年同期比9.8%、93百万円の増加)となりました。

防疫剤部門では、業務用防虫剤が売上増に貢献し、1,139百万円(前年同期比4.5%、48百万円の増加)その他の部門の売上高は1,080百万円(前年同期比12.2%、150百万円の減少)という結果となりました。

なお、当社グループは、殺虫剤の売上構成比が高いため、売上高は上期を中心に多く計上されるという季節変動要因をかかえております。一方、人件費や諸経費（広告宣伝費のような政策費を除く）は固定費として、年間を通じてほぼ均等に発生するため、事業年度の四半期毎の売上高や利益には著しい相違があります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	13,116	6,259	45.1	201.62
18年3月期第3四半期	12,538	5,199	41.5	177.40
(参考)18年3月期	16,574	5,815	35.1	197.84

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	2,183	434	1,986	556
18年3月期第3四半期	1,840	193	1,689	587
(参考)18年3月期	948	439	360	778

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の財政状態は以下の通りです。

総資産は前年連結会計年度末と比較して3,457百万円減少し、13,116百万円となりました。純資産は6,259百万円となり、自己資本比率は45.1%となりました。

この増減の主なものは、流動資産では、受取手形及び売掛金が2,989百万円減少しております。

固定資産では有形固定資産が142百万円増加しております。流動負債では、支払手形及び買掛金が1,545百万円の減少、短期借入金が1,800百万円減少しております。純資産につきましては、利益剰余金が174百万円増加し、その他有価証券評価差額金が118百万円減少しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、556百万円となり、平成18年3月末に比べ222百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは2,183百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益が479百万円となり、売上債権の減少3,021百万円、仕入債務の減少1,569百万円、たな卸資産の減少196百万円あったこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産、投資有価証券の取得による支出があったこと等により434百万円の支出となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは1,986百万円の支出となりました。また、金融機関への借入金の返済により、当期末での借入金残高は、平成18年3月末と比較して1,801百万円減少して、2,730百万円となりました。

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	20,000	910	760

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 25円92銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年11月10日発表の通期の業績予想に変更はありません。

四半期連結（要約）財務諸表等
（ 1 ）四半期連結（要約）貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	期 別		当 第 3 四 半 期		前 第 3 四 半 期		増 減	前 連 結 会 計 年 度 末	
			（平成18年12月31日）		（平成17年12月31日）			（平成18年3月31日）	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	金 額	構成比	
（資産の部）		%		%				%	
流動資産	7,314	55.8	6,953	55.5	361	10,750	64.9		
現金及び預金	1,059		1,090		30	1,279			
受取手形及び売掛金	1,734		1,870		136	4,723			
たな卸資産	3,942		3,373		568	4,136			
その他	578		618		40	610			
固定資産	5,801	44.2	5,585	44.5	216	5,823	35.1		
有形固定資産	2,744		2,444		300	2,601			
無形固定資産	7		8		1	14			
投資その他の資産	3,050		3,132		82	3,207			
資産合計	13,116	100.0	12,538	100.0	577	16,574	100.0		
（負債の部）									
流動負債	5,647	43.0	5,857	46.7	210	9,183	55.4		
支払手形及び買掛金	1,995		1,851		143	3,541			
短期借入金	2,500		3,050		550	4,300			
その他	1,151		955		196	1,342			
固定負債	1,210	9.2	1,189	9.5	20	1,267	7.6		
長期借入金	230		220		10	231			
退職給付引当金	128		109		18	126			
その他	850		859		9	909			
負債合計	6,857	52.2	7,047	56.2	190	10,451	63.0		
（少数株主持分）									
少数株主持分			291	2.3		307	1.9		
（資本の部）									
資本金			2,889	23.0		2,889	17.4		
資本剰余金			1,295	10.3		1,295	7.8		
利益剰余金			345	2.8		886	5.4		
その他有価証券評価差額金			752	6.0		814	4.9		
為替換算調整勘定			65	0.5		52	0.3		
自己株式			17	0.1		18	0.1		
資本合計			5,199	41.5		5,815	35.1		
負債、少数株主持分及び資本合計			12,538	100.0		16,574	100.0		

(単位：百万円)

科目	期 別		当 第 3 四 半 期 (平成18年12月31日)		前 第 3 四 半 期 (平成17年12月31日)		増 減	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比		
(純資産の部)		%		%					
株 主 資 本	5,231	39.9							
資 本 金	2,889	22.0							
資 本 剰 余 金	1,299	9.9							
利 益 剰 余 金	1,061	8.1							
自 己 株 式	19	0.1							
評価・換算差額等	679	5.2							
その他有価証券評価差額金	695	5.3							
為替換算調整勘定	16	0.1							
少 数 株 主 持 分	348	2.7							
純 資 産 合 計	6,259	47.8							
負 債 及 び 純 資 産 合 計	13,116	100.0							

(2) 四半期連結 (要約) 損益計算書

(単位 : 百万円)

科 目	期 別 当 第 3 四 半 期 (18.4.1 ~ 18.12.31)		前 第 3 四 半 期 (17.4.1 ~ 17.12.31)		増 減	前 連 結 会 計 年 度 (17.4.1 ~ 18.3.31)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	金 額	百 分 比
		%		%			%
売 上 高	14,174	100.0	13,667	100.0	507	18,654	100.0
売 上 原 価	9,254	65.3	8,991	65.8	263	12,012	64.4
売 上 総 利 益	4,920	34.7	4,676	34.2	244	6,642	35.6
返品調整引当金取崩額	78		92		14	92	
返品調整引当金繰入額	20		14		5	78	
差引売上総利益	4,977	35.1	4,753	34.8	224	6,656	35.7
販売費及び一般管理費	4,291	30.3	3,915	28.7	376	5,377	28.8
営 業 利 益	686	4.8	838	6.1	151	1,278	6.9
営 業 外 収 益	(120)	0.9	(146)	1.1	25	(259)	1.4
受取利息及び配当金	48		34		13	52	
不 動 産 賃 貸 料	14		14		0	19	
技 術 指 導 収 入	6		12		6	75	
為 替 差 益	27		57		29	67	
そ の 他	23		27		3	45	
営 業 外 費 用	(339)	2.4	(407)	3.0	68	(657)	3.6
支 払 利 息	30		33		3	45	
製 品 評 価 損	17		47		30	127	
製 品 処 分 損	226		243		17	380	
材 料 処 分 損	8		9		1	14	
そ の 他	56		73		16	89	
経 常 利 益	467	3.3	576	4.2	109	881	4.7
特 別 利 益	16	0.1	34	0.3	18	33	0.2
特 別 損 失	4	0.0	453	3.3	448	461	2.5
税金等調整前四半期 (当期) 純 利 益	479	3.4	158	1.2	321	453	2.4
法 人 税 等	69	0.5	75	0.6	5	182	1.0
少 数 株 主 利 益	41	0.3	32	0.2	9	44	0.2
四半期 (当期) 純 利 益	367	2.6	50	0.4	317	591	3.2

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	前 連 結 会 計 年 度
		自平成18年4月 1日 至平成18年12月31日	自平成17年4月 1日 至平成17年12月31日	自平成17年4月 1日 至平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		479	158	453
減価償却費		237	203	298
減損損失		-	177	177
製品評価損		-	144	144
貸倒損失		-	-	126
退職給付引当金の増減額(減少:)		2	16	29
貸倒引当金の増減額(減少:)		12	112	20
その他の引当金の増減額(減少:)		476	585	60
受取利息及び受取配当金		48	34	52
支払利息		30	33	45
為替差損益		16	19	12
保険金収入		-	15	15
有形固定資産売却除却損益		2	0	1
売上債権の増減額(増加:)		3,021	2,999	185
たな卸資産の増減額(増加:)		196	136	578
その他の固定資産の増減額(増加:)		6	4	6
仕入債務の増減額(減少:)		1,569	1,220	446
その他		385	123	49
小 計		2,223	2,027	1,237
受取利息及び配当金の受取額		48	35	54
保険金収入額		-	15	15
利息の支払額		32	30	39
法人税等の支払額		55	207	318
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,183	1,840	948
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		419	142	414
有形固定資産の売却による収入		0	0	1
投資有価証券の取得による支出		23	14	14
投資有価証券の売却による収入		8	3	1
貸付による支出		-	41	14
貸付金の回収による収入		3	0	3
その他		2	-	2
投資活動によるキャッシュ・フロー		434	193	439
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入		3,530	2,900	4,150
短期借入金の返済による支出		5,330	4,450	4,450
長期借入金の返済による支出		0	0	0
配当金の支払額		175	117	118
少数株主に対する配当金の支払額		14	14	14
少数株主への株式の発行による収入		-	-	78
その他		3	7	5
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,986	1,689	360
現金及び現金同等物に係る換算差額		15	0	1
現金及び現金同等物の増減額(減少:)		222	41	149
現金及び現金同等物の期首残高		778	629	629
現金及び現金同等物の第3四半期(期末)残高		556	587	778

金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前第3四半期連結会計期間(自平成17年4月1日至平成17年12月31日)

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益及び資産額は、連結売上高、連結営業利益及び連結資産額の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	計	消去 又は 全社	連結
・売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	11,687	2,487	14,174		14,174
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	330	506	837	837	
計	12,018	2,993	15,012	837	14,174
営業費用	11,489	2,888	14,377	889	13,488
営業利益	528	105	634	51	686

前第3四半期連結会計期間（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	アジア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	11,716	1,951	13,667		13,667
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	278	583	862	862	
計	11,995	2,535	14,530	862	13,667
営業費用	11,299	2,439	13,738	908	12,829
営業利益	696	95	791	46	838

前連結会計年度（自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	アジア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	15,884	2,769	18,654		18,654
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	448	826	1,274	1,274	
計	16,332	3,596	19,929	1,274	18,654
営業費用	15,250	3,470	18,721	1,345	17,375
営業利益	1,082	125	1,207	71	1,278
. 資産	16,256	2,138	18,395	1,821	16,574

(3) 海外売上高

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,894	767	3,661
連結売上高			14,174
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	20.4	5.4	25.8

前第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,408	826	3,234
連結売上高			13,667
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	17.6	6.1	23.7

前連結会計年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	3,365	1,284	4,650
連結売上高			18,654
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	18.0	6.9	24.9

1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国または地域
ア ジ ア：インドネシア、マレーシア
その他の地域：メキシコ、イタリア
3. 海外売上高は、親会社及び本国に所在する連結子会社の輸出高並びに、本国以外の国に所在する連結子会社の売上高の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く）であります。

生産・受注及び販売状況

(1) 生産の状況

生産実績

(単位：百万円)

事業区分	当第3四半期連結会計期間 自平成18年4月1日至平成18年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	10,715	77.3
園芸用品	812	5.9
家庭用品	1,546	11.2
防疫剤	626	4.5
その他	153	1.1
合計	13,854	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結会計期間 自平成17年4月1日至平成17年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	9,222	75.8
園芸用品	653	5.4
家庭用品	1,776	14.6
防疫剤	453	3.7
その他	69	0.5
合計	12,173	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成17年4月1日至平成18年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	14,183	78.1
園芸用品	931	5.1
家庭用品	2,298	12.7
防疫剤	632	3.5
その他	115	0.6
合計	18,162	100.0

(注) 金額は卸売価格(消費税等抜き)によっております。

(2) 受注の状況

見込み生産を行っていますので、該当事項はありません。

(3) 販売の状況
品目別売上高

(単位：百万円)

事業区分	当第3四半期連結会計期間 自平成18年4月1日至平成18年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	10,109	71.3
園芸用品	1,055	7.5
家庭用品	789	5.6
防疫剤	1,139	8.0
その他	1,080	7.6
合計	14,174	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結会計期間 自平成17年4月1日至平成17年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	9,031	66.1
園芸用品	961	7.0
家庭用品	1,352	9.9
防疫剤	1,091	8.0
その他	1,231	9.0
合計	13,667	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成17年4月1日至平成18年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	12,060	64.6
園芸用品	1,293	6.9
家庭用品	2,295	12.3
防疫剤	1,427	7.7
その他	1,577	8.5
合計	18,654	100.0